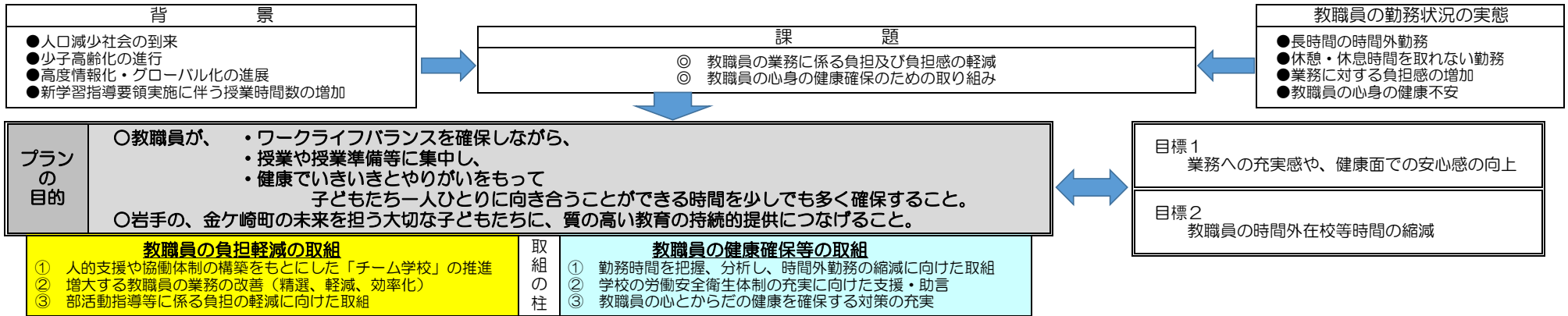


2025年度 金ケ崎町立小・中学校教職員 働き方改革プラン



教職員の負担軽減の取組		
(1)「チーム学校」の推進	(2)学校業務の改善支援	(3)これからの教育への対応
<p>ア 学校運営の工夫、チーム体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生徒指導体制の整備など、全教職員一丸となった学校運営 ② 学級・学年経営力の強化 <p>イ 学校をサポートする専門スタッフ等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国・県教委による専門スタッフ等の配置 ② 町教委による専門スタッフ等の配置 	<p>ア 業務内容の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 共同事務室による事務処理の適正化 ② 校務支援システムの活用 ③ 各種調査依頼の精選、調査方法の効率化 ④ 各種コンクール等の作品応募・募集依頼の精選 ⑤ 外部機関からの依頼、学校への依頼の精選 <p>イ 授業改善等に係る支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各種会議、研修会の在り方の検討及び内容の精選 ② 各種学習状況調査結果集約・活用の効率化 	<p>ア 全ての教員で創り上げるカリキュラム・マネジメントの推進</p> <p>イ ICT教育の充実</p> <p>ウ 学校運営協議会の推進</p> <p>エ 部活動の地域移行に係る具体的取組の推進</p>

教職員の健康確保等の取組
<p>(1)勤務時間の適正管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ①時間外在校等時間の把握 ②ノー残業デーの実施 ③学校閉庁日の設定
<p>(2)安全衛生推進会議の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ①校内安全衛生推進委員会の開催
<p>(3)心とからだの健康対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①長時間勤務者への産業医による保健指導の強化 ②専門医によるメンタルヘルス相談の充実

永岡小学校の取組	
教職員の負担軽減の取組	教職員の健康確保等の取組
<ul style="list-style-type: none"> 1 指導体制の工夫 職員の専門性を生かし、2・3年生や5・6年生での教科担任制による交換授業の実施。 2 時間の確保 指導の充実に向けて、木曜日時程を工夫し、勤務時間内に打ち合わせや研究会等を終えられるよう約2時間半の時間を確保した。 3 作業の効率化 通信票の所見とキャリアパスポートの所見は、記載内容が重複することがあるため、所見はキャリアパスポートに一本化した。 4 校務のDX化 ・二次元コードによる欠席連絡を継続し、職員室内のモニターに反映させることにより、朝の電話対応の軽減や、欠席状況をリアルタイムで全職員が把握可能にした。 ・毎朝「児童の健康状態」「心の状態」「下校手段」を児童一人一人がタブレットに入力することにより、全職員が児童個々の状況を把握可能にした。 ・児童と保護者の行事反省や学校評価等をデジタル化し、集約等の負担軽減を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 1 教職員へ検診・検査の奨励 2 年次休暇の計画的取得の奨励 3 ノー残業デーの設定(木曜日) 4 学校閉庁日の設定 5 月ごとの勤務時間の見える化 6 管理職の教職員との対話や面談による信頼関係の構築と、心身の状況把握 7 校内安全衛生推進委員会の開催